

2017.8.31
発行

No.
39

まひらの保育



発行 者/愛媛県保育協議会
会 長/合田 史宣
作 成 者/総務広報部会
編集責任者/宇都宮 恵子

発行 所/愛媛県保育協議会
松山市持田三丁目8番15号
愛媛県社会福祉協議会内

船木保育園 (新居浜市)



就任のびあつち

愛媛県保育協議会 会長 合田 史宣



今年度から愛媛県保育協議会会長に就任いたしました。就任して約4か月が経過し、ようやく会長業務について、おぼろげながら理解できるようになってきました。今更なご努力に驚くばかりです。諸先輩方が築きあげた県保協がますます発展するよう、微力ながら尽くしたいと思っております。

皆様もよくご存じのとおり、保育を取り巻く状況は厳しく、そして日々変化しています。子ども・保護者を取り巻く問題、保育士の処遇に関わる問題、制度に関わる問題が複雑に絡み合い、保育現場では一人ひとりの保育者にとって手に余る事柄が増えてきています。私たちは、そういった問題を会員一丸となって解決する道を探し、保育環境を少しでも良くしようと日々活動しています。今年度の事業計画でお示した方針に沿って活動し、しっかりと事業を推進していくことが、子どもの最善の利益を保障する基礎となると確信しております。

私たち保育者の拠り所である「保育所保育指針」が10年ぶりに改定され、来年度から施行されます。今年度は周知期間に位置づけられており、新しい指針の下でのような保育を展開できるのかを理解することも、私たち保育者の義務であり、施行が迫る中、それは急務となっております。

課せられた課題は多く、道は険しいことが予想されますが、皆様方のご助力をいただきまして、最大限に県保協の活動を展開できるよう努力することが、私に課せられた任務だと考えております。会員の皆様からの叱咤激励を支えの声として受け止め、さらに県保協を発展させていきたいと思っておりますので、どうか今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



平成29～30年度 愛媛県保育協議会 役員改選報告

平成29年4月26日に開催した代議員会で役員体制が決まりましたので、下記のとおりご報告します。



No	役職名	氏名	支部名	施設名	区分	担当部会
1	会長	合田 史宣	新居浜市	朝日保育園	私	—
2	副会長	白川 敦子	西条市	玉津保育園	私	調査研究
3		龍田 三津子	今治市・上島町	龍門保育園	私	実践研究
4		中川 恵津子	松山市	幼保連携型認定こども園 法龍寺こども園	私	研修
5		宇都宮 恵子	西予市	野村保育所	公	総務広報
6	常務理事	忽那 明	—	愛媛県社会福祉協議会	—	—
7	監事	篠原 美保	四国中央市	妻鳥保育園	私	—
8		浅野 千明	北宇和郡	好藤保育所	公	—

◆総務広報部会

No	役職名	氏名	支部名	施設名	区分
1	副会長／部会長	宇都宮 恵子	西予市	野村保育所	公
2	副部会長	横田 暢洋	松山市	のぞみ保育園	私
3	部会員	高橋 裕子	四国中央市	寒川保育園	公
4	部会員	高橋 文恵	新居浜市	新居浜保育園	公
5	部会員	相田 直子	今治市・上島町	清水保育園	公
6	部会員	橋田 鶴美	北宇和郡	松丸保育園	公

総務広報部会は、各園や各支部の取り組みなど様々な保育情報を機関紙「えひめの保育」やホームページに掲載して、会員の皆様へお届けしています。
また、各研修会に参加した感想やアンケートなど、皆様からの声を取り上げて、発信したいと思いますので、ご協力よろしくお願ひします。
部会長 宇都宮 恵子

◆調査研究部会

No	役職名	氏名	支部名	施設名	区分
1	副会長／部会長	白川 敦子	西条市	玉津保育園	私
2	副部会長	米井 秀子	伊予市	おおひら保育所	公
3	部会員	井田 仁美	新居浜市	めぐみ保育園	私
4	部会員	松浦 ゆかり	松山市	味生保育園	公
5	部会員	久保 治美	大洲市	肱北保育所	公
6	部会員	猪野 実佐子	南宇和郡	長崎保育所	公

調査研究部会は、実態調査等を通して、子どもの育ちや保育に関する疑問を、各園が抱え込むのではなく、共通の課題として拾い出し、会員で共有するために活動しています。調査を希望する内容等がありましたら、ぜひお聞かせください。
また、今年度は「会員施設要覧」を発刊予定です。お手元に届きましたら、事業運営にご活用ください。
部会長 白川 敦子

◆研修部会

No	役職名	氏名	支部名	施設名	区分
1	副会長／部会長	中川 恵津子	松山市	幼保連携型認定こども園 法龍寺こども園	私
2	副部会長	岡田 祐子	松山市	朝美保育園	公
3	部会員	福家 章二	西条市	さくら保育園	私
4	部会員	古江 ヒトミ	今治市・上島町	別宮保育所	公
5	部会員	高市 妃登美	東温市・久万高原町	川内保育園	公
6	部会員	萩森 秀子	宇和島市	番城美徳認定こども園	公
7	部会員	上野 由美子	宇和島市	宇和島済美保育園	私

研修部会は、日々変わりゆく保育状況や社会ニーズに対応し、保育士・保育教諭1人ひとりの資質向上につながり、県内保育全体のレベルアップにつながるような研修会を開催したいと考えています。
研修に関するご意見・ご要望があれば、ぜひお聞かせください。
部会長 中川 恵津子

◆実践研究部会(保育士部会)

No	役職名	氏名	支部名	施設名	区分
1	副会長／部会長	龍田 三津子	今治市・上島町	龍門保育園	私
2	副部会長	宮崎 文	喜多郡	くるみ保育園	私
3	部会員	坂上 徳恵	四国中央市	中曽根保育園	公
4	部会員	岡田 ひづる	西条市	丹原保育所	公
5	部会員	海野 恵子	伊予郡	砥部保育所	公
6	部会員	二宮 和枝	八幡浜市	神山保育所	公
7	部会員	寺坂 なほみ	西宇和郡	三崎保育所	公

実践研究部会は「保育士部会」の別名のとおり、全国保育士会等と連携を取りながら、「実践研究」に取り組んでいます。
今年度は新「保育所保育指針」の周知期間となっています。保育士・保育教諭としての資質向上に、少しでもお役に立てる研修会を作るため、取り組んでいきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。
部会長 龍田 三津子

平成29年度 私たちの取り組み

県保協では、一年間を通じて、様々な研修会を実施しています。ここでは、各研修会に参加された各支部の方からの感想をご紹介します。また、各研修会で実施したアンケート集計結果は、随時ホームページに掲載していきます。

教育・保育施設初級職員研修会

5月22日～23日 ひめぎんホール

- 講義Ⅰ・実技「えっちゃんがいざなう絵本の世界」
おはなし屋えっちゃん 絵本コーディネーター 武知 悦子氏
- 講義Ⅱ「保護者対応について」
武庫川女子大学 文学部心理・社会福祉学科 教授 倉石 哲也氏
- 講義Ⅲ「保育士として考えること」
こひものひろば ぐー・ちよき・ぱー 代表 越智ミドリ氏
- 講義Ⅳ「社会人としての基本ビジネスマナー習得に向けて」
株式会社エンカレッジ 代表取締役 玉野 聖子氏

初級職員研修会に参加して

〈四国中央市寒川保育園 村上 沙樹

今回の研修会で、保育士の専門性の幅広さを再確認することができました。

一日目は、絵本の魅力を武知先生から、保護者支援について倉石先生から教えていただきました。絵本は、一冊を何回読んでもよいというところをお聞きし、子どもが気に入った絵本を何日も続けて読んでみようと思ひ、後日実践しました。保護者支援については、「共に子どもを育てるために親から教わる」姿勢や雰囲気作りの大切さを学びました。

二日目は、越智先生から「子どもは先生が日頃からつかっている言葉を聞いて育つ」というお話を聞き、自分の日頃の言動を思い返し、はっとしました。否定的な言葉ではなく、肯定的な言葉をつかつかつことをこれからさらに意識していきたいと思ひました。また、子どもの発達を知ることが、保護者と一緒に子育てを楽しむことにもつながっていくことを教えていただき、改めて理論の大切さを感じ、



保育士としての専門性と人間性に磨きをかけていきたいという思いになりました。特に「おしとやか」という報告連絡のタイミングのお話が非常に参考になりました。これについてお話しします。自分のマナーや言葉づかいが、信頼関係を築いていく上で、とても大切なことだということもよくわかりました。この研修で得た幅広い学びを、これからの保育につなげ、日々子どもと共に自分も成長できるように自己研鑽に努めたいです。

また、保護者支援の大切さも改めて知りました。保護者と信頼関係を築くことができるよう努力し、保護者と共に子どもを育てるパートナーとなれるように頑張りたいと思います。

報・連・相

報告・・・それまでに起こった過去の出来事を、仕事の指示を受けた人に言う。

- タイミング:**
- お** 終わらないとき
 - し** 終了したとき
 - と** トラブルがあったとき
 - や** やりにくいとき
 - か** 変えざるを得ないとき

※タイミングを見極めてしっかり報告する。

連絡・・・未来の予定を、その仕事にかかわる人たちに言う。

相談・・・分からないことなどを聞く。



🐱 + 🐱 + 🐱 Point: 物の受渡 🐱 + 🐱 + 🐱

両手を添える ・ 笑顔を添える ・ 言葉を添える
視線を添える ・ 心を添える



保育関係者交流セミナー



6月20日 ひめぎんホール

就職・転職説明会



トークセッション



ブース紹介



昨年度に引き続き、やのひろみさんに出展ブース紹介や新任職員とのトークセッションをインタビュ形式で行っていただきました。参加した学生や一般の方は、現場で働く保育者からのエールを熱心に聞いたり、各ブースで就職情報をメモしたりする姿が多く見られました。このようなイベントを通じて、県保協の活動を知ってもらうことで、就職へのきっかけとなり、保育人材の確保につなげることができればうれしく思います。

人材を確保したい会員の皆さん、ブース出展のお申込みをお待ちしています。



【総来場者数】290名 (学生139名・一般19名・養成校職員8名・ブース参加者100名・スタッフ等24名)
 【出展ブース】35ブース

平成29年度愛媛県保育協議会会長表彰

受賞おめでとうございます!

No.	支部名	施設名	氏名
1	四国中央市	金田保育園	三好 玲子
2	新居浜市	新居浜菺生保育園	越智 志津香
3	西条市	大町保育園	岩川 三津枝
4		神拝保育園	浮田 純子
5		小松東保育所	永易 由加里
6		田野保育所	渡邊 美保
7	今治市・上島町	若葉保育園	吉田 元幸
8	東温市・久万高原町	川内保育園	高市 妃登美
9	伊予郡	二名保育所	佐伯 初美
10	伊予市	さくら幼児園	村上 早苗
11		上灘保育所	中村 恵子
12	西予市	石城保育園	三好 みちよ
13		俵津保育所	藤井 千鶴
14		高山保育所	吉住 朱美

平成29年7月18日(火)に開催された第62回愛媛県保育事業研修大会において、長年にわたり、本県の保育事業の発展に寄与された14名の方々を表彰しました。このたびは誠にありがとうございます! ◎大会の様子は、次ページに掲載しています。



第62回愛媛県保育事業研修大会

7月18日 ひめぎんホール

○講演Ⅰ「子どもが集中して遊び込めるために」

キッズいわき 代表 岩城 敏之氏
子どもの遊びと玩具研究家

○講演Ⅱ「保育指針の改定とこれからの園運営を考える」

～保育の質の向上と子ども・子育て支援の充実～

保育システム研究所 代表 吉田 正幸氏

○パフォーマンス「まぼろし美術館～幼心を温めるサンドアート」

サンドアートパフォーマー 田村 祐子氏

保育事業研修大会(講演Ⅱ)に参加して

〈新居浜市〉若宮保育園 白川 美歩

保育指針の改定においては、養護と教育の一体化の推進が重要な柱となっております。特に未満児保育の充実を図りながら、共感能力・感動能力・コミュニケーション能力・持続力・忍耐力などの非認知能力が身につくような保育をすることが必要になります。

園としては、子どもを取り巻く環境や関わる政策の変化に目を向け、考える必要があると思います。また、改定にあたり保育課程という言葉がなくなりませんが、本質的なものは変わらないことを念頭に置き、子どもの年齢や成長発達に応じた柔軟な対応をしていくことが大切であることを学びました。

この研修大会に参加して、子どもの健やかな育ちが最終の保育の目標であること、豊かな非認知能力を育てるにあたり、保育士もその能力を身に付け魅力的な保育士になるということ、日々の保育を見直しながら、今以上に子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、生きていく力を育てる保育をしていくことが大切だと再確認しました。

保育事業研修大会(講演Ⅰ)に参加して

〈今治市〉別宮保育所 榎本 智子

講演Ⅰでは、日本とドイツのおもちゃの遊び方や考え方の違いを教わったり、遊び込むことの大切さや豊かな感性と表現を育てるとはどういうことを学びました。また、近年の子どもたちの姿に疑問を感じることが多くなっていました。本来先祖から受け継がれるべき子育ての仕方がほとんど受け継がれていないことが大きな要因になっていることを聞き、納得することもできました。しかし、実際問題、様々な家庭の事情もあるので、保育所の役割を改めて見直し、即実践していく必要性を感じました。そして、子どもたちがしっかりと遊び込め、自分に与えられた人生と能力を最大限に生かせる子に育てていくためには、私たちの環境設定が重要であることも改めて考えさせられました。

より良い未来が作れるよう、「笑える子」・「幸せになる力を持つ子」を育てていくことを今後の課題として、日々の保育に努めていきたいと思えます。



サンドアートパフォーマンス

ガラス面に砂を撒きその下から光を当て、その光と影によって砂絵を描く。さらに砂絵を次々と変化させていく。

流れるような砂や指先の動きに心が洗われました。ひとときの幻想的な世界を楽しませていただきました。





くっついた



三浦 太郎 作
【発行】こぐま社

ページをめくると…くっついた～！その繰り返し
が楽しい赤ちゃんの絵本です。最後は、赤ちゃんのほ
っぺをはさんで、お父さんもお母さんも一緒に、くっ
ついた！赤ちゃんの周りにいる大人まで、ニッコリ笑
顔になる絵本です。

がたんごとん がたんごとん ざぶんざぶん



安西 水丸 作
【発行】福音館書店

がたんごとんと、汽車は海辺を走ります。「のせて
ください」と言って汽車に乗り込むのは、アイスに
スイカ、麦わら帽子…。どれも海の似合うお客さんた
ちです。海のブルーが爽やかな、暑い夏にぴったりの
一冊です。

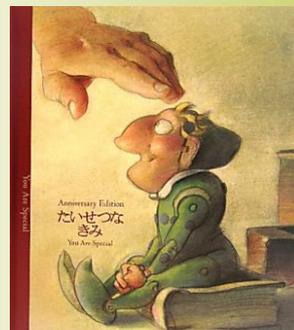
トマトさん



田中 清代 作
【発行】福音館書店

ある暑い夏の日、真っ赤に熟れたトマトさんが地
面にどたっと落ちてしまいます。トマトさんは小川に
泳ぎに行きたくなりました。でも、身体が重たいので
ころがることができません。悲しくなって涙をポロリ
と落とします。

たいせつなきみ



マックス・ルケード 作/ホーバード・豊子 訳
【発行】いのちのことば社

木でできた小人たちの村で、褒めたい人にはお星
さまシールを、けなしたい人にはダメ印シールを貼
ることに夢中になっていた。ダメ印シールばかり貼ら
れたパンチネロは外出するのめい、自信もなくな
ってきたが…ある日どちらのシールも貼られていな
い不思議な小人ルシアに出会う…。